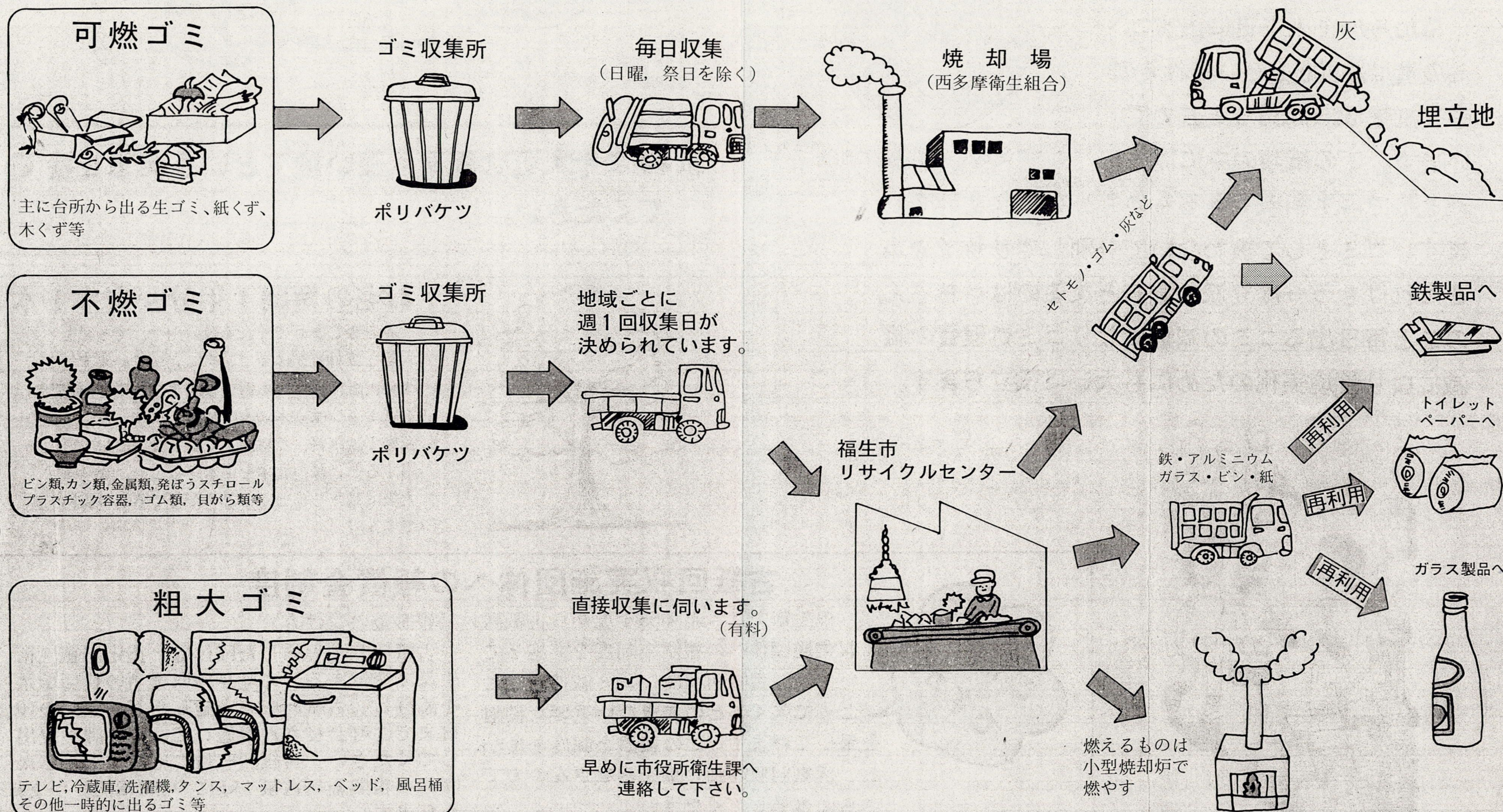


清掃だより

No.16
福生市役所
市民部衛生課
57・11・15

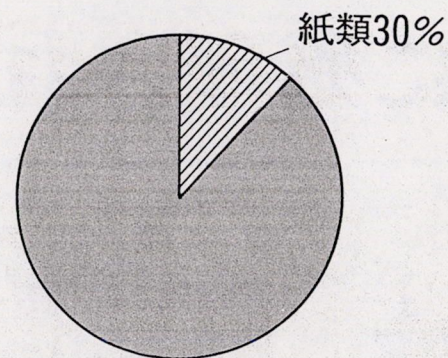
"あなたのゴミはどのように処理されています。"



節約がゴミ減量の第一歩

古紙は大切な資源です。

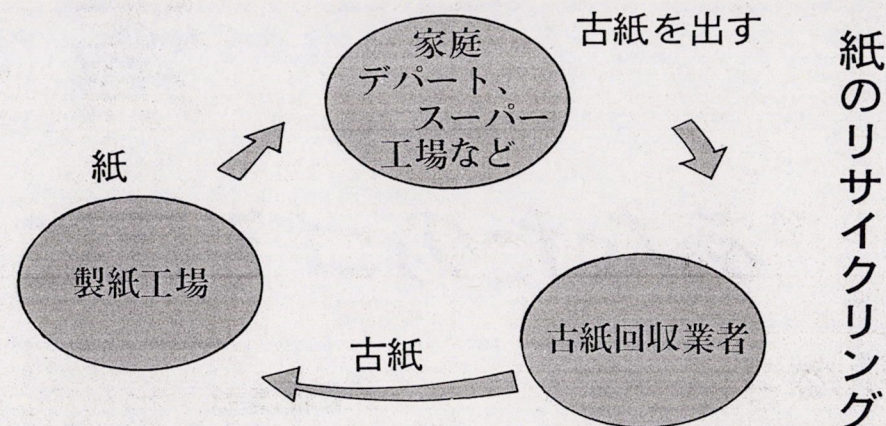
私たちが1人1日に出すゴミの量は約800gといわれその中で紙類はほぼ30%を占めています。この紙類の中には古紙として再生利用できるものもかなり含まれています。ゴミとして扱わないで分別してリサイクルさせればもう一度立派な資源となるのはもちろんのこと毎日出るゴミの減量になりゴミ処理費の軽減になり環境美化のためにも大いに役立ちます。



ゴミの中の紙類の割合



古紙はたいせつな資源です



紙は大切な資源＝使い捨てという発想を捨ててください。



お宅の新聞1年分が立木1本

心をなごませてくれる緑の山々。でも私たちの大切な森林資源は今ピンチに立っています。こんな時古紙は緑を守る重要な働きをしているのです。古紙1トンは立木20本に相当します。みなさんの家庭で読み終った新聞1年分を資源として再生利用すると、緑の立木を1本守ることになります。古紙は私たちひとりひとりが育てる街の森林資源です。

古紙回収実施団体への報償金制度

ご存知ですか

福生市では、昭和55年度から古紙回収実施団体への報償金制度を実施しています。古紙回収は、ゴミ減量運動にとって欠くことのできない重要な役割を果たしています。この報償金制度を生かし、古紙回収運動の輪をみなさんの力でさらに推進してください。

〈報償金の受け方〉

古紙回収を実施した団体は、指定用紙（衛生課で交付する）に廃品回収業者の仕切伝票を添付し、古紙回収を実施した月の翌月の10日までに町会長さんを通じて、衛生課へ提出してください。古紙回収量に応じて実施した団体へ報償金（古紙1kgにつき2.2円）が支払われます。

考えようみんなではなくそうむだなゴミ